

平成28年(2016年)熊本地震の被災地に派遣している 「かながわDPAT」の一員として横浜市職員を派遣します。

平成28年4月14日(木)から断続的に発生している平成28年(2016年)熊本地震の被災地支援に関して、熊本県からの要請を受けて派遣している神奈川県災害派遣精神医療チーム「かながわDPAT」の一員として、横浜市職員によるチームを派遣します。

これまでのかながわDPATの派遣チーム

平成28年4月17日(日)～4月22日(金)	神奈川県精神保健福祉センター
4月21日(木)～4月27日(水)	神奈川県立精神医療センター
4月26日(火)～5月2日(月)	神奈川県立こども医療センター
5月1日(日)～5月7日(土)	国立病院機構久里浜医療センター
5月6日(金)～5月12日(木)	横浜市立大学附属市民総合医療センター(予定)
5月11日(水)～5月17日(火)	相模原市(予定)
5月16日(月)～5月22日(日)	横浜市(予定)

かながわDPAT横浜市職員の派遣

1 派遣するチーム

健康福祉局こころの相談健康センターの精神科医師1人、保健師1人及び同局障害企画課の業務調整員1人(精神保健福祉士1人)の合計3人

2 派遣期間

(本市出発) 平成28年5月16日(月)午前

(現地活動) 5月16日(月)午後～平成28年5月21日(土)午後

(本市帰着) 5月22日(日)午後

3 活動内容

被災地域の精神科医療機関の支援、被災者のこころのケア(精神科治療が必要な被災者についてはその治療を含む)など

4 派遣先(見込み)

熊本県精神保健福祉センター内にあるDPAT活動拠点本部及び熊本県内の各避難所

かながわDPAT (Disaster Psychiatric Assistance Team) とは

国内で地震、台風、噴火等の大規模災害が発生し、被災地域の精神保健医療機能が一時的に低下した場合に、専門的な知見に基づいて、被災地域の精神保健医療ニーズを速やかに把握し、専門性の高い精神科医療の提供と精神保健医療活動の支援を行うため、専門的な研修を受けて、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市の4県市によって組織される災害派遣精神医療チームのことをいいます。

お問合せ先

健康福祉局障害企画課長 山田 洋 Tel 045-671-3569 -
健康福祉局こころの健康相談センター長 白川 教人 Tel 045-671-4450